

遠隔授業の「成功の扉」を開く！

研修いろいろは



研修担当者向け 進行資料

※この「研修担当者向け進行資料」は、「研修担当者向け動画」をまとめたものです。動画を視聴した上で、この資料を研修会の際に手元に置いて活用しましょう。

「研修担当者向け動画」はこちら →



はじめに

①ホームページ上の研修に関する動画を見る

- ・研修担当者向け動画
 - ・研修動画「いの段」
 - ・研修動画「ろの段」
 - ・研修動画「はの段」
- を視聴し、事前に研修会のイメージを持つ。

②取り組む研修段階と「集合」か「個別」で行うかを定める

研修は3つの段階に分かれている。別々に行っても、1度に行ってもよい。「いの段」「ろの段」の研修は、個別で進めることができる。

| 段階 | 研修形態 | |
|-----|--------------|-------|
| いの段 | いーメージしよう! | 集合 個別 |
| ろの段 | ろーれい体験をしよう! | 集合 個別 |
| はの段 | はっぴょう・共有しよう! | 集合 |

③ミッションに何回取り組むかを事前に決めておく

研修「ろの段」で、ミッションに取り組む回数を決めておく。ミッションにかかる時間は1回当たり約15分。



④「集合」のときのグループ分けを考える



「ろの段」や「はの段」でグループ活動をするために、参加する先生方をあらかじめ3~4人のグループに分けておく。

⑤「集合」のときの研修会場の準備をする

準備物

- 研修担当者
 - ・モニターは1台または2台
 - ・PCかタブレット端末2台 (研修動画用とオンライン会議システムに繋ぐ用)
- 参加者
 - ・タブレット端末

モニターは2台設置するとよい

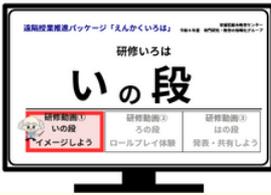
オンライン会議システムにつなぐ時は2台目 (任意)



研修動画を流すための1台目 (必須)

いの段

研修担当者は研修動画「いの段」を再生する



- ・ 0 : 00~ オープニング
- ・ 1 : 05~ 「えんかくいろは」の概要について
- ・ 4 : 43~ 遠隔授業推進パッケージ「えんかくいろは」の概要を紹介
- ・ 8 : 04~ 遠隔教育の背景・現状について
- ・ 8 : 58 エンディング
- ・ 8 : 58 終了



ろの段

研修担当者は研修動画「ろの段」を再生し、一時停止したり、話し合いを指示したりする



- ・ 0 : 00~ 動画について説明
- ・ 0 : 35~ 「ろの段」でやることの説明
- ・ 1 : 35~ えんかくじの使い方
- ・ 2 : 22~ えんかくじを撮影する先生の決定
- ・ 3 : 03~ えんかくじ1回目
- ・ 3 : 48~ えんかくじの使い方を再確認
- ・ 4 : 13~ はかせ先生から質問 (話し合い時間の指示)
- ・ 4 : 38~ ミッションについて話し合い (一時停止)
- ・ 5 : 22~ えんかく 事典の動画視聴 & 話し合い (一時停止・話し合い時間の指示)
- ・ 5 : 26~ えんかくじ2回目の準備
- ・ 5 : 50~ えんかくじ2回目
- ・ 6 : 32~ ミッションについて話し合い (一時停止・話し合い時間の指示)
- ・ 6 : 53~ えんかく 事典の動画視聴 & 話し合い (一時停止・話し合い時間の指示)
- ・ 6 : 56~ 再びミッションに挑戦するか質問される
- ・ 7 : 05~ 再びミッションに挑戦するか「ろの段」を終えるかの分岐点
- ・ 7 : 12~ エンディング
- ・ 7 : 39 終了

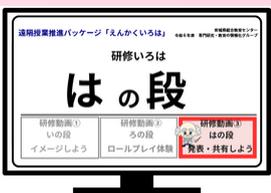
再びミッションに挑戦する場合は、7 : 05で、5 : 50まで動画を戻す

ミッションを1回で終わるときは、5 : 26で、7 : 12まで動画を飛ばす

ミッション1回は約15分

はの段

研修担当者は研修動画「はの段」を再生し、一時停止したり、話し合いを指示したりする



- ・ 0 : 00~ オープニング
- ・ 2 : 18~ グループ毎に4つの視点で話し合い (話し合いの時間や4つの視点について指示を出す)
- ・ 2 : 21~ 話し合い後の解説
- ・ 2 : 51~ グループ毎に発表 (発表するグループを指名する)
- ・ 2 : 57~ エンディング
- ・ 4 : 24 終了

話し合いの視点

- ①初めて知った! 同時双方向型遠隔授業の知識・技術・必要性など
- ②サポートできそう! 自校の児童生徒の支援
- ③思い付いた! 遠隔授業の活用例
- ④なるほど! 研修で気付いたこと、感じたこと

話し合いの視点は4つ。学校の実態に合わせて「何番を中心に話し合ってほしい」と指示したり、話し合いの視点を追加したりしてもよい。

研修の時間に合わせて、発表するグループ数を調整する。

グループで話し合い (約5分)

グループ毎に発表 (約5分)